

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

なし

#### (2) 引当金の計上基準

なし

#### (3) 消費税額の会計処理

消費税込み額で表示している

### 2. 会計方針の変更

なし

### 3. 基本財産及び特定資産の明細、増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の明細、増減額及びその残高は次の通りである

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金	0	0	0	0
定期預金	5,000,000	0	0	5,000,000
小計	5,000,000	0	0	5,000,000
特定資産				
普通預金	861,346	100,006	0	961,352
小計	861,346	100,006	0	961,352
合計	5,861,346	100,006	0	5,961,352

### 4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は次の通りである

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの)	(うち一般正味財産からの)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	5,000,000	0	5,000,000	0
小計	5,000,000	0	5,000,000	0
特定資産				
普通預金	961,532	0	961,532	0
小計	961,532	0	961,532	0
合計	5,961,532	0	5,961,532	0

### 5. 引当金の明細

なし

### 6. 担保にしている資産

該当なし

### 7. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

該当なし

8. 補助金の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次の通りである

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
助成金						
助成金A	公益社団法人 全 国法人会総連合	0	4,136,500	4,136,500	0	一般正味財産
合計		0	4,136,500	4,136,500	0	

9. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、以下の通りである

(単位:円)

補助金等の名称	前期末残高
経常収益への振替額	
事業費計上による振替額	0
経常外収益への振替額	
目的達成による指定解除額	0
合計	0

10. 関連当事者との取引の内容

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. 監査 平成30年4月9日

13. 公益目的事業基準

基準

(1) 公益目的事業比率 59.85% 経常費用合計の50%超であること

(2) 収支相償 △ 51,696 公益目的事業の収益が費用を超えないこと

(3) 遊休財産保有制限 公益目的事業費相当額以内であること

遊休財産保有額 4,125,067 < 公益目的事業費総額 9,017,824

(遊休財産保有額 = 正味財産期末残高 - 基本財産 - その他固定資産)